

CBL-150,CBL-300 CBL-150-HLA,CBL-300-HLA

コブラヘッドスチール
コブラヘッドスチール(角度調整式)

取扱説明書

このたびは、コブラヘッドスチール をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、使用上の注意、使用方法を確認のうえ、正しく安全にご使用してください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

⚠ 警告

- 指定の用途以外では、絶対に使用しないでください。
- 使用方法、使用期間により、収納ケースやロッドにキズや変形（切断）などの異常が認められた場合は、重大な事故の原因となりますので、使用しないでください。
- 使用時は、必ずヘルメット・保護メガネと手袋を着用してください。
- 活線や活線近くの作業は絶対にしないでください。感電する恐れがあります。
- 改造したり、分解したりしないでください。重大な事故になる恐れがあります。

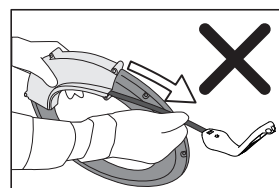
⚠ 注意

- 使用前には必ず各部のネジ（特にコブラヘッドとロッドの固定箇所）が緩んでいないか確認し、緩んでいる場合はしっかりと締め付けてください。
- ロッドを小さく曲げる、折り曲げる、衝撃を与える、傷つける、加熱すると折損する場合があります。
- 廃棄する場合、各自治体が定める法令に従って廃棄してください。
- 既設電線の状態によっては、通線できない場合があります。
- 無理な力を加えて通線しないでください。当製品の破損、損傷のほか既設電線の断線などの原因になります。

●ロッドやコブラヘッド部を引張っての繰出しは、絶対にしないでください。ロッドがケースより勢いよく飛び出し大変危険です。

必ずグリップを持ち収納ケースを回して繰り出し、収納してください。

- ロッドは赤印以上繰り出さないでください。収納ケースからロッドが抜けます。



■特 長

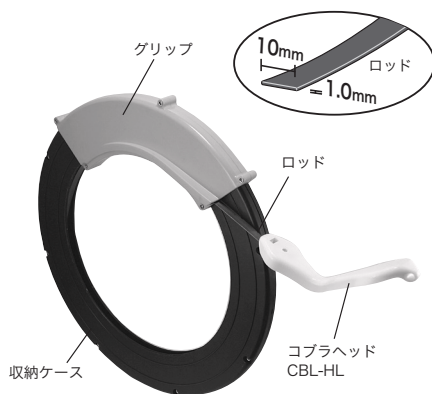
乗り越える障害物に合わせてヘッドの
角度調整ができる

(CBL-150-HLA / CBL-300-HLA)

- コブラヘッドが障害物(既設電線など)を乗り越え、天井裏の通線作業に便利
- ロッドはスチール製で直進性抜群
- 肩にかけて操作するので、点検口など狭い空間でもラクラク作業できる
- ケーブル送り・引き込み（押し引き）OK

■用 途

- 天井裏の通線作業
[適用ケーブル]
入線ロープ・LANケーブル・
同軸ケーブル・VVFケーブル



CBL-150 / CBL-300



CBL-150-HLA / CBL-300-HLA

■仕 様

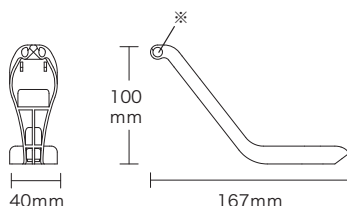
- 共通仕様
収納ケース：φ390mm×厚さ27mm
全体破断荷重：0.7kN（70kgf）

CBL-150 / CBL-150-HLA

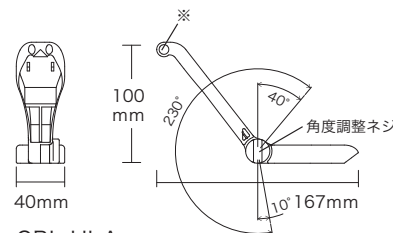
ロッド：幅10mm×厚さ1.0mm×有効長12m
質 量：1.7kg（コブラヘッド含む）

CBL-300 / CBL-300-HLA

ロッド：幅10mm×厚さ1.0mm×有効長25m
質 量：2.75kg（コブラヘッド含む）



CBL-HL
コブラヘッド大（交換用）



CBL-HLA
コブラヘッド大（角度調整式）（交換用）
角度調整ネジを緩めることでヘッド部の
角度調整ができる

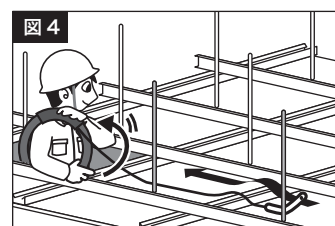
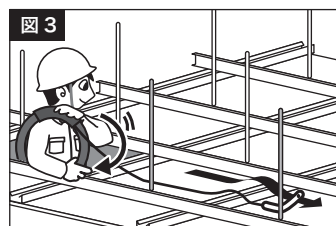
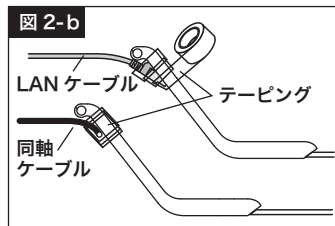
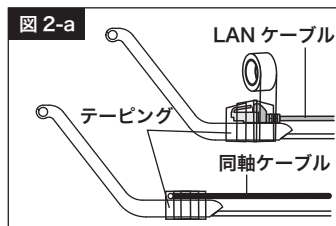
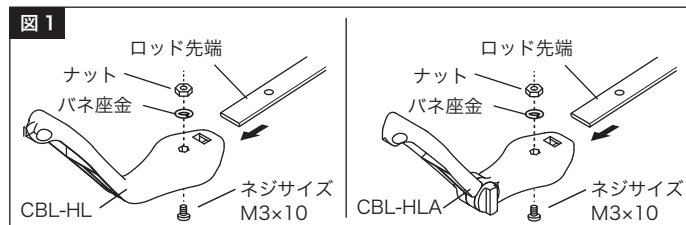
- 取付部品（ナベ小ネジM3×10、M3ナット、バネ座金）

※二重環や結束バンドなどを取り付けられる穴が空いています

■使用方法

●ケーブルを押す場合

- 1.コブラヘッドをロッド先端にネジ止める。(図1)
- 2.ケーブルをコブラヘッドにテーピングして取り付ける。(図2-a)
- 3.障害物の大きさに合わせて角度調整ネジを緩めて、ヘッド部の角度を調整する。(CBL-HLA)
- 4.ケーブル配線したい箇所の点検口をあけて、グリップを持ち収納ケースをまわし、ロッドをまっすぐ目的地まで送る。(図3)
- 5.コブラヘッドが目的地に到達したら、ケーブルを外す。
- 6.ロッドをゆっくり巻き取って通線完了。(図4)



●ケーブルを引く場合

- 1.コブラヘッドをロッド先端にネジ止める。(図1)
- 2.障害物の大きさに合わせて角度調整ネジを緩めて、ヘッド部の角度を調整する。(CBL-HLA)
- 3.ケーブル配線したい箇所の点検口をあける。グリップを持ち収納ケースを回す。ロッドをまっすぐ目的地まで送る。(図3)
- 4.コブラヘッドが目的地に到達すると、図のようにテーピングしてケーブルを取り付ける。(図2-b)
- 5.ロッドをゆっくり巻き取り、コブラヘッドが手元に戻るとケーブルを外し通線完了。(図4)

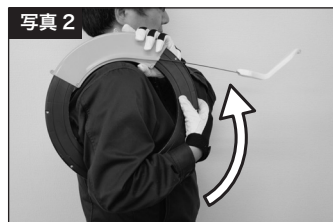
ロッドの繰り出し・収納について

●ロッドの繰出し

グリップを持ち、収納ケースを回して繰り出す。(写真1)

●ロッドの収納

- 1.グリップを持ち、収納ケースを回して収納。(写真2)
- 2.収納できない場合は、グリップを持ちロッドを押し込む。(写真3)



※使用上のご注意

ロッド 終端まで繰出すと抜けます。



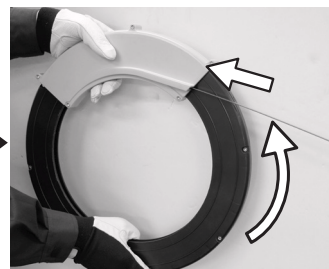
※ロッドは赤印以上繰出さないでください。



それ以上出し続けると、ロッド終端が抜けます。



ロッドが抜けた場合は、ロッド終端をグリップ側より挿入します。ロッドが入りにくい場合は、ロッドを180°反転して入れ直してください。



本体を収納方向へ回していくことで収納できます。収納ケースは分解しないでください。収納できない場合は、ロッドを持って押し込んでください。